

がけ崩れ

雨などの影響によって、土の抵抗力が弱まり、急激に斜面が崩れ落ちる現象

土砂災害ハザードマップ

第三地区中
(牛臥・林町)

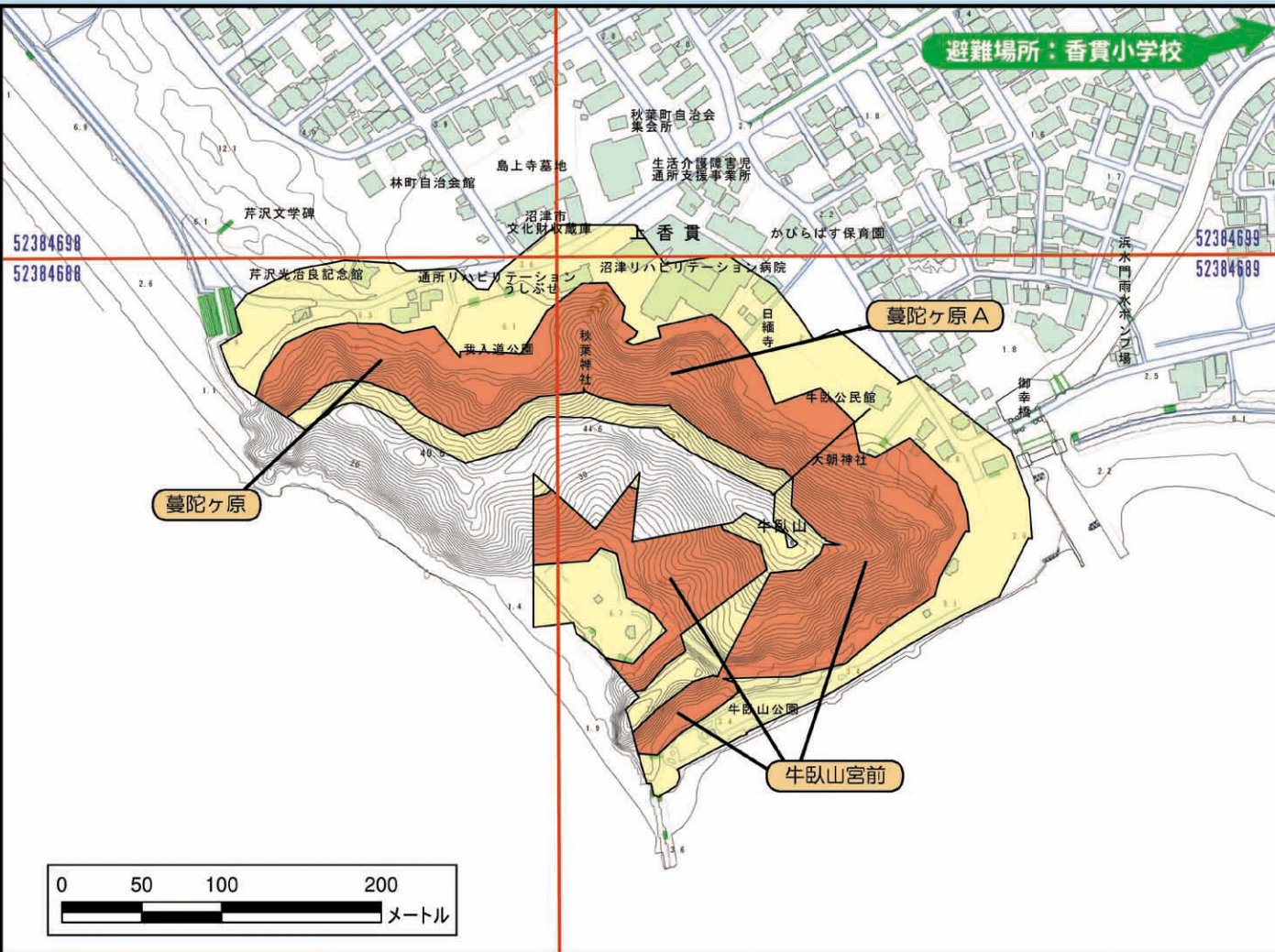
避難場所
香貫小学校

避難場所の詳細

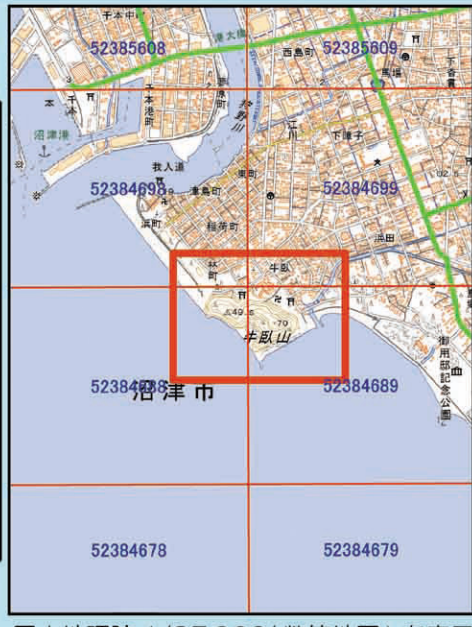
所在地：下香貫猪沼 986
TEL：055-931-1234
⚠️ 避難場所の使用条件
校舎の二階以上、崖から離れて避難しましょう

土石流

山腹や溪床を構成する土砂石礫の一部が長雨や集中豪雨などによって水と一体となり、一気に下流へ押し流される現象



土砂災害(特別)警戒区域と避難場所を確認しましょう。



国土地理院 1/25,000(数値地図)を表示

凡例		記号	内容
記号	内容	記号	内容
		がけ崩れ	危険箇所名
		土石流	
黄色	土砂災害警戒区域	避難場所	避難場所 ※1 (黄緑の部分は土砂災害警戒区域(或の範囲内))
赤色	土砂災害特別警戒区域	静岡県地理情報システムにおける土砂災害警戒情報マップのメッシュ ※2	
緑色	避難場所へ繋がる主要道路	52381111	静岡県地理情報システムにおけるメッシュ番号

※1 避難場所は災害対策基本法で定める指定緊急避難場所となっています。

- 黄色で囲まれた範囲 (土砂災害警戒区域) は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。大雨のときには警戒避難が必要な場合がありますので、雨量や危険箇所の状況などに十分注意してください。
- 赤色で囲まれた範囲 (土砂災害特別警戒区域) は、「土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域」を指します。大雨のときには重大な災害が発生する前に迅速に避難してください。

土砂災害に対する警戒避難について

情報収集の方法

同報無線は雨・風が強いと聞こえづら場合があります。沼津市危機管理情報メールへの登録等、さまざまな手段を用いて気象情報や避難情報を積極的に入手しましょう。

- 沼津市危機管理情報メール**
https://service.sugumail.com/numazu/member/
- 静岡県防災アプリ**
静岡県総合防災アプリ
- データ放送**
テレビのデータ放送では、気象情報や避難場所の開設情報などが確認できます。
- 静岡県サイボス**
http://sipos.pref.shizuoka.jp/
- ラジオ**
FMぬまづ(76.7MHz) NHK-FM(88.8MHz) K-MIX(79.2MHz) SBSラジオ(1404kHz) NHK第一(882kHz)

情報伝達の方法

気象警報等と避難情報等は、下記の図のような経路で市民の皆さんに伝達されます。

```

    graph LR
      A[気象警報等] --> B[沼津市 避難指示(緊急) 避難勧告]
      B --> C[市民のみなさん]
      D[同報無線] --> C
      E[メール等] --> C
      F[報道機関] --> C
      G[消防団] --> C
      H[自主防災組織] --> C
  
```

警戒レベルと避難行動について

警戒レベル	住民の皆さんがとるべき行動	避難情報等	警戒レベル相当	
			気象警報等	県 GIS
警戒レベル5	既に災害が発生しているため命を守る最善の行動	災害発生情報(できる範囲で発表)	大雨特別警報(土砂災害)	-
警戒レベル4	避難 ・速やかに避難場所へ避難をしましょう。 ・避難場所への移動が危険と思われる場合は、近くのより安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。	避難指示(緊急) 避難勧告	土砂災害警戒警報	紫色 現在、土砂災害の危険な状況にある。
警戒レベル3	高齢者等は避難 ※他の住民は避難の準備	避難準備・高齢者等避難開始	大雨警報(土砂災害)	赤色 1時間後に、土砂災害の危険になるおそれがある。
警戒レベル2	避難行動の確認	-	大雨注意報	オレンジ色 2時間後に、土砂災害の危険になるおそれがある。
警戒レベル1	災害への心構えを高める	-	早期注意情報(警報の可能性)	黄色 3時間後に、土砂災害の危険になるおそれがある。

- ### 避難時の心得
- ⚠️ 動きやすい服装で2人以上で行動しましょう。
 - ⚠️ 増水している側溝、水路、河川、橋は避けましょう。
 - ⚠️ 急斜面に近づかないように避難しましょう。
 - ⚠️ 落石や地鳴り、山鳴りなどの土砂災害の前兆現象があったら
 - ⚠️ 警戒区域外への早めの避難を心がけましょう。避難する前に火元、ブレーカーを確認しましょう。
 - ⚠️ 避難する際、親戚、知人に避難先を連絡しておきましょう。
 - ⚠️ 日頃から、避難経路、避難場所を確認しておきましょう。
 - ⚠️ 近隣の一人暮らしの方々に声を掛け一緒に避難しましょう。

